



**プレスリリース**

2009年3月19日

社団法人 日本原子力学会

(社)日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる、**学術・技術専門家集団**として、**社会への情報提供**を行うため、本会の主要な動きについて、随時プレスリリースを行っています。皆様におかれましても、原子力に関するお問い合わせや取材申し込みのご希望がありましたら、極力対応させていただきますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

今回は、「**2009年春の年会**」開催のご案内です。春の年会は、学会員の研究発表の場であり、併せて、**無料公開の常設委員会セッション**や**特別セッション**があります。特に注目すべき公開セッションについて下記ご案内いたしますので、是非ご来場ください。

## 日本原子力学会 2009年春の年会開催のご案内

**開催日時** 2009年3月23日(月)～25日(水)  
**場 所** 東京工業大学大岡山キャンパス 〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1  
(東急大井町線、目黒線 大岡山下車)  
**主 催** 日本原子力学会 ([ホームページ http://www.aesj.or.jp](http://www.aesj.or.jp))

### 主な一般公開セッション (☆は、裏面に内容説明あり)

- ☆マスコミ報道と原子力世論に関するデータベース構築と拡充特別専門委員会報告  
原子力をめぐる世論調査とマスメディア報道 3/23 13:00～14:30 H会場
- 海外情報連絡会 米国新政権の原子力政策と日米協力の好機 3/23 13:00～14:30 D会場
- ☆男女共同参画委員会 ダイバシティ技術者・研究者の集い 3/24 13:00～14:30 A会場  
(株)東芝 土井美和子首席技監講演 企業における女性のキャリアの磨き方
- ☆社会・環境部会 社会的理解、教育/人材育成—活動の現場から— 3/24 13:00～14:30 F会場
- 標準委員会 標準委員会の改革と新専門部会の方針について 3/24 13:00～14:30 K会場
- ☆地震特別報告会 柏崎刈羽の復旧と地震安全ロードマップ中間報告 3/25 12:30～14:30 G会場
- 倫理委員会 技術者倫理の更なる定着に向けて 3/25 13:00～14:30 H会場

取材ご希望の方は、当日、原子力学会春の年会受付会場 西9号館2階総受付へお越しください。

日本原子力学会への取材等お問合せ担当：広報情報委員会  
電話 03-6371-7303 または 09088477014 (小川順子：日本原子力発電(株))



☆マスコミ報道と原子力世論に関するデータベース構築と拡充特別専門委員会報告

3月23日(月) 13:00~14:30 H会場

「原子力をめぐる世論調査とマスメディア報道」

(内容) 2008年9月~2009年3月までの特別専門委員会「マスコミ報道と原子力世論に関するデータベース構築と拡充」における委員会活動報告。■原子力安全にかかわる世論の動向調査。公平、公正、公開の立場で、学術的に、継続的かつ定期的に世論調査を実施し、継続調査をしてきた。今回首都圏にて原子力発電への信頼が顕著に向上したことなど、調査結果を報告する。■原子力安全にかかわる報道の実態調査として、マスメディア報道についての定量的、定性的な思考的分析や、マスメディアと世論、コミュニケーションの影響と効果に関する既往研究を整理した。またマスメディアへの情報発信のあり方の検討結果を紹介する。

☆地震特別報告会 柏崎刈羽の復旧と地震安全ロードマップ中間報告

3月25日(水) 12:30~14:30 G会場

(発表プログラム)●地震安全に関する学会の活動(東大・班目春樹)

- 柏崎刈羽原子力発電所の状況(東電)
- 原子力安全・保安院の対応(保安院)
- 原子力安全委員会の対応(原安委)
- 地震安全確保の考え方(東大・大橋弘忠)
- 地震安全ロードマップ中間報告について(東大・関村直人)

☆社会・環境部会 社会的理解、教育/人材育成—活動の現場から—

3月24日(火) 13:00~14:30 F会場

(内容)原子力における重要課題の一つである人材育成・教育について実際にそれらの活動に従事してきた近畿大学原子力研究所からの活動報告、原子力学会のオープンスクールの実践報告から課題、提言を行い、今後、学会や個人がどのようにサポートしていくべきかを議論する。

☆男女共同参画委員会 ダイバシティ技術者・研究者の集い

3月24日(火) 13:00~14:30 A会場

(株)東芝 土井美和子首席技監講演 企業における女性のキャリアの磨き方

(内容)ダイバシティ技術者・研究者とは、男性・女性がともに参画することで、より高い成果を目指そうとする技術者・研究者という(原子力学会男女共同参画委員会より)。東芝の技術のトップでご活躍中の土井美和子首席技監は、日本語ワープロ、機械翻訳の開発など現代の情報化社会になくはない技術に携わり、キャリアを重ねて来られた。土井首席技監のご講演を聞き、男性が圧倒的多数の原子力界において、男女を問わず多様な価値観、才能、視点などをどのようにうまく活用し、原子力の発展に繋げるかについて話し合う。

以上